

## 令和4年度 第3回福部地域振興会議（書面開催）でのご意見

### 1、福部地域の一部過疎地域への追加について

【谷口委員】追加について同意いたします。

【宇山委員】福部地域の人口減少が大きく過疎地域に追加されるのは驚きである。過疎地域に追加される上は、鳥取市過疎地域持続的発展計画に今まで要望しても実現していないハード・ソフトを含めた事業及び新規事業を盛り込み、福部地域の持続的な発展につながるように配慮してもらいたい。

事業掲載に当っては、地域振興会議委員の意見を反映するとともに、今までの地域課題も含め幅広い事業で過疎対策事業債等有利な財源を活用できる事業を盛り込んでいただきたい。

【濱田委員】地域の高齢化が進み様々な問題や課題が山積みしています。特に山間部においては耕作放棄地が増加し、人口減少による地域コミュニティの維持すら難しくなっています。“過疎地域が果たしている役割”というポジティブな表現に違和感はありますが、その役割を担うマンパワーが必要であると考えますが、UJTIターン関係人口を増すことで解決するのでしょうか？地域の資源を守るために、現状を知り、地域全体で考えていかなければいけないと思います。

【加藤委員】追加に同意です。コロナ化での人口増加対策を考えていきたいです。

### 2、視察について

【谷口委員】見合わせる方向が得策と考えます。

【宇山委員】新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、現在の状況からして視察は取り止めた方が無難だと思います。

【濱田委員】コロナ情勢を見つつ、行政の判断に任せます。

【加藤委員】コロナが減るまでは中止でいいと思います。

### 3、鳥取市新市域振興ビジョン推進計画の進捗状況について

【谷口委員】記載内容について意見はありません。

【宇山委員】旧コミュニティセンター及び町民体育館の解体撤去後の利用計画を早期に策定し、有効活用出来るよう進めていただきたい。

新たなインターチェンジの進捗状況はどのようにになっているか説明いただきたい。

【加藤委員】コロナにより進められないものもあると思いますが、その分コロナでも出来ることは多めに進めれるといいですね。

#### 【要望】

【谷口委員】本件とは関係ありませんが、交通事故防止等の観点から山湯山～箭渓間の農免道路の草刈り不十分（特に上部）なので改善策がないものでしょうか？検討していただけませんか。 ⇒ 産業建設課で草刈り実施済

番号	項目 (重点要望について は、《重点要望》と記載し、黄色で着色する こと。現在記載されて いるものはR4要望時の もの。)	R5要望内容 (新規はセルを追加して記載)	県回答、措置状況 から判断したR5要 望の有無について 選択 (継続しない場合左 欄は空欄)	R4要望内容 (R3.6月県に提出)	R4要望に対する県の回答 (R3.7月県から回答)	R3年度末時点 鳥取市措置状況 (県からの回答を参照し記載)	提案・要望先	R4要望時 の状態	市所管部課
42	山陰近畿自動車道駆駆山バイパスへのインターチェンジ整備について	鳥取西道路の全線供用開始、山陰近畿自動車道の整備促進など、高速道路ネットワークの広がりが進む中で、山陰海岸ジオパーク最大の目玉である鳥取砂丘への観光交流人口は、益々増加するところであり、より利便性の高いインターチェンジの設置により、賑わいが創出されることとなる。 このインターチェンジにより、駆駆山バイパスと県道鳥取福部線などのネットワーク化が可能となり、若桜町から新温泉町など連携中枢都市間の移動が円滑になるとともに、鳥取市街地東側の外環状線としてのバイパス機能が強化され、市街地や鳥取砂丘周辺が渋滞緩和されることが期待される。 本市では福部地域の生活拠点としての機能強化に向けて、「福部町のまちづくり構想」を平成29年度に策定し、地域住民と連携し高速ネットワークを利用したまちづくりについて具体的な方向を示す基本計画を平成30年度に策定したところである。 については、連携中枢都市圏域全体の地域振興のため、新たなインターチェンジの整備をお願いしたい。	1 継続要望	鳥取西道路の全線供用開始、山陰近畿自動車道の整備促進など、高速道路ネットワークの広がりが進む中で、山陰海岸ジオパーク最大の目玉である鳥取砂丘への観光交流人口は、益々増加するところであり、より利便性の高いインターチェンジの設置により、賑わいが創出されることとなる。 このインターチェンジにより、駆駆山バイパスと県道鳥取福部線などのネットワーク化が可能となり、若桜町から新温泉町など連携中枢都市間の移動が円滑になるとともに、鳥取市街地東側の外環状線としてのバイパス機能が強化され、市街地や鳥取砂丘周辺が渋滞緩和されることが期待される。 本市では福部地域の生活拠点としての機能強化に向けて、「福部町のまちづくり構想」を平成29年度に策定し、地域住民と連携し高速ネットワークを利用したまちづくりについて具体的な方向を示す基本計画を平成30年度に策定したところである。 については、連携中枢都市圏域全体の地域振興のため、新たなインターチェンジの整備をお願いしたい。	駆駆山バイパス福部IC～大谷IC間の新たなインターチェンジの整備については、まちづくりの観点からの活用について貴市や国土交通省と連携して進めていきたいと考えています。	駆駆山バイパス福部IC～大谷IC間の新たなインターチェンジの整備については、まちづくりの観点からの活用について県や国土交通省と連携して進めていきます	国土交通省 県・県土整備部	継続	都市整備部 都市企画課